# 森の新聞

日本野鳥の会広島県支部

2013. 1・2

No. 184

http://homepage3.nifty.com/wbsj_hiroshima/index.html

## 1月

5（土）連絡会（18:30～）
6（日）太田川探鳥会（広島市）
13（日）広島城探鳥会（広島市）
〃　平成 25 年度総会（13:00～）
14（祝）八幡川探鳥会（広島市）
20（日）黒瀬川 BW 初級講座探鳥会（呉市）
27（日）笠岡湾干拓地探鳥会（笠岡市）

## 2月

2（土）宮島探鳥会（廿日市市）
〃　連絡会（18:30～）
3（日）本庄水源地探鳥会（呉市）
10（日）松永湾探鳥会（福山市）
16（土）魚切ダム探鳥会（広島市）
17（日）八幡川探鳥会（広島市）
〃　黒瀬川 BW 初級講座探鳥会（呉市）

# 新年度を迎えて
# 引き続き支部活動の再興にご支援を
## - 会員数が減り続けています－

支部長　福本幸夫

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年の新年号（178 号）で、「支部の運営は危機的です」と訴えたところ、何人かの方が幹事、会計監査、ヘルパーに手を挙げてくださり、危機的状況から一息ついた状態になりました。ありがとうございます。よろしくお願いいたします。・・とはいえ、さらにこの一年で、健康上の理由や転居で退任のやむなきに至った方も複数あり、「薄氷を踏む思い」の運営状況であることは変わりません。

毎回（あるいはまったく）、毎月第 1 土曜日 18 時半からの連絡会に出られなくても、自宅でもできる会務はいろいろあります。・・・というより、自ら支部の活動に役立ちそうなことを考えて手を挙げていただけると、なおうれしいです。もちろん、決まった会務はしなくても、時々連絡会に出ていただけるだけでも、支部運営上は心強いのです。「やってみようか？」とち

ょっとでも思われた方は、ためしに連絡会（野鳥図書館で開催）にお顔を見せていただくか、お知り合いの役員に声をかけてください。支部運営にかかわる人数は「多々益々弁ず」です。ご協力を重ねてお願いします。

## 探鳥会は活動の基本
## 総会の「安西教室」も再興のきっかけに！！！

支部員数の減少も続いています。最盛期には 1000 名近くいた支部員が、今では 400 名の大台を切りそうなところまで減り続けています。

その原因はいろいろ考えられますが、野鳥の会の活動の基本である「探鳥会」の開催回数が、リーダー不足で減っているのも大きな要素と考えました。リーダーが不足している大きな原因は、ベテランリーダーと比較して「私のような経験不足の者には、とてもリーダーなんか・・・」と尻込みしておられる方も多いのからではないでしょうか？

でも、探鳥会のリーダーは一般的な鳥の識別ができ、ある程度の野鳥の知識さえあれば、そして人と話すことが苦痛でなければ、ベテランバーダーでなくても、話し上手でなくてもできるのです。わからない鳥が出たら参加者のうちの詳しい人に話をふったり、みんなで知恵を出し合えばいいのです。また、人の心をとらえる話し方は、決して「立て板に水」ではなく、心を込めて話す気持ちが一番です。私の元の職場の安佐動物公園でのお客様相手の説明でも、もちろん流暢に要領よく話せる人はそれなりに評価されます。しかし、話し下手で説明の要領が悪くても、一生懸命心を込めて、とつとつと話す飼育係は、流暢に話せる人以上に人気があったりしたものです。

誰にでもできる探鳥会リーダーのノウハウを総会で、本部主席研究員の安西英明さんに伝授していただくので、ぜひ多数のご参加をお願いします。

私は昨年の日本野鳥の会連携団体連絡会で、安西さんが会場（東京都晴海）近くの小さな公園で、全国の支部長を参加者として開いた探鳥会に参加しました。1 時間で見られた鳥は、スズメ、ヒヨドリ、シジュウカラ、ムクドリ、ハシブトガラス、キジバト、ドバト程度だったと思います。出現数も少なかったです。安西さんはそのわずかな、ありふれた野鳥をネタに、参加者に話を仕向けたり、うまく小道具＝羽や植物の種子＝を使ったりして、飽きることのない 1 時間を演出されました。もちろん、根底には安西さんの話術と深い知識、経験があるのは間違いありません。しかし、「出現種数が少なくても、珍しい鳥の識別に自信がない人でも、やり方次第で楽しい探鳥会をリードすることができるのだ！！！」と目からウロコの落ちる思いでした。それが今回、安西さんをお招きした理由です。皆さんどうかお楽しみに。

# 平成25年度総会のご案内

*支部総会を下記の要領で開催します。*

*支部の運営について会員の皆様から直接ご意見をいただくことの出来る貴重な機会です。是非多数の会員が参加されることを願っています。*

*総会に併せて開催する講演会は、「野鳥誌」や「ラジオ出演」でお馴染みの、公益財団法人日本野鳥の会理事・主席研究員　安西英明氏にお願いしています。フィールドワークを含めて楽しい講演になりそうです。*

日時　:平成25年　1月　13日(日)　13:00　～　18:00

場所　:三篠公民館　082-237-3077　広島市西区打越町10−23(JR 横川駅北)

1、総会議事　13:00～14:00

議案

① 平成24年度事業報告・決算報告・会計監査報告
② 平成25年度事業計画案・予算案の審議と、役員紹介
③ その他

2、講演　14:00～16:00　　講師:安西英明氏

「誰でも、どこでも、探鳥会リーダーができるノウハウ教えます」

14:00～14:30　室内で

14:40～　公民館の外に出て、安西さんの案内で探鳥　　**※双眼鏡をご持参ください。**

3、懇親会　16:00～18:00

アルコール抜きですが、軽食をつまみながらいろいろ語り合いましょう。　　**差し入れ・持ち込み大歓迎。**

恒例のオークションも行います。どうぞお楽しみに！

## ★オークション出品、食品の差し入れ、募集中！

鳥に関するもの、鳥には関係ないけど楽しいもの、手作り品、おみやげ　…何でも OK!

懇親会でみんなでつまめる「食品類の差し入れ」とともに、**当日会場にご持参ください。**

※オークションについては、光本まで

■懇親会終了後、別会場で「**新年会**」も予定しております。是非こちらにもご参加ください。

※ 新年会の参加は、当日新年会幹事の井町まで

# 回覧板で～す！

## ★八幡川に集まろう！

**総会の翌日（1月14日祝）の八幡川探鳥会には、**
**安西さんも「案内人」として参加されます。**

支部総会後の講演会で講師を勤めてくださる安西さんが、翌日の八幡川探鳥会にも参加されます。

総会・講演会は会員限定ですが、探鳥会には一般の方も参加できますので、お誘い合わせのうえ多数参加くださいますようご案内いたします。

■集合場所・時間等は、探鳥会のページ（P10）をご参照ください。

## ★協力者、再募集！

## 2013（平成25年）広島県ガン・カモ・ハクチョウ類一斉調査

広島県支部で行っていた県下一斉調査を環境省～広島県の調査の一環として位置づけ、広く他の団体とも協力して県内の生息状況をつかむことを目的として行うようになって3回目の調査となりました。昨年調査を担当され代表者として記録をお寄せいただいた調査員の方々に記録用紙の配布を進めています。個別に新たな調査地の協力依頼や調査個所の調整の依頼を、担当から差し上げる事もあろうかと存じます。よろしくご協力をお願いします。

調査を手伝ってみたい。また、新たにこの調査に参加してみようと思われる方の参加を歓迎します。担当者までご連絡ください。

### 調査の概要

■調査期間　平成２５年１月６日（日）～２０日（日）
　一斉調査日　１月１３日（日）
■調査対象　「ガン・カモ・ハクチョウ、カワウ、カイツブリ」類
■調査個所　県内のガンカモ渡来地（継続調査地　他）
■結果返送閉切　平成25年１月末日
■連絡先　〒733-0011 広島市西区横川３－９－３小田ビル１Ｆ
　日本野鳥の会広島県支部　ガンカモ調査担当
■電話・ファックス　０８２－２３３－７３０４
■支部担当　日比野政彦　hibino＠・・・・gg.ne.jp 携帯 090-

# 平成25年度　総会議案

1、事業計画(案)

①活動計画

**■総務関係**

1、庶務・会計・会員管理等の、県支部としての定例業務を行う。
2、平成25年度度総会と、安西英明氏を招いて講演会を開催する。
3、毎月第一土曜日に連絡会を開催し、支部運営の円滑化を図る。
4、会員数維持・増加のために、必要な対策を日常的に実施する。
5、土曜・日曜に野鳥図書館(支部事務所)を開館する。
6、ホームページの維持管理・更新を行い、支部活動紹介や行事案内を行う。

**■事業関係**( 保護活動・調査・普及・編集・記録など )

1、自然保護、鳥類保護に関して、行政との交渉や意見交換を行う。
2、野鳥情報の収集を行い、鳥類保護の基礎資料とする。
3、4月・9月の2度、県下の「シギ・チドリ生息数調査」を実施する。
4、1月に広島県と協調して全県に渡る「ガン・カモ類生息数調査」を実施する。
5、野鳥の会連携団体全国総会、中四国ブロック交流会に代表者を派遣する。
6、野鳥衝突防止ステッカー「タカ丸くんⅢ」、「ひろしま野鳥図鑑」を販売する。
7、探鳥会、室内例会を計画・実施する。
8、会報「森の新聞」を年間6回発行し、PDF配信数増加に引き続き取り組む。
9、平成22・23・24年度の「年報」を合併号として発行する。

**■図書館関係**

1、野鳥図書館の蔵書・CD・DVD・ビデオなどを管理し、会員への貸し出しを行う。
2、新刊書購入と、本部や各支部からの報告・資料、会員からの寄贈本の受領。
3、蔵書・CD・DVD・ビデオなどのコンピュータ管理を行う。
4、支部が発行した印刷物の恒久的な保存と、事務所内における管理を行う。

②役員構成

| | | |
|---|---|---|
| **支部長** | **福本幸夫** | |
| **幹　事** | **日比野**(調査研究 /会員管理) | **三好**(東部地区担当) |
| | **小島** | **渡辺**(保護活動) |
| | **井町**(対外折衝) | **中崎**(調査研究)　※ |
| | **石川**(図書館) | **倉岡**(会計) |
| | | **光本**(編集/探鳥会) |
| **会計監査** | **才峠**　　**今橋**　※ | |
| **ヘルパー** | **辰市**　(タカ丸くん管理) | **大田**(図書館) |
| | **佐々木**(HP管理) | **井上**(図書館) |
| | **酒井**　(野鳥情報管理) | **上林**　(図書館) |
| | **高橋**　(HP管理 他) | **西村**　(図書館) |
| | **大西**　(探鳥会　他)　※ | **吉岡**　(図書館) |

**註:「※」はH25年度の新任者**

| | | |
|---|---|---|
| ■鳥類記録検討委員会 | 委員長 | 福本幸夫 |
| | 委員 | 日比野・倉岡・光本 |

2、平成25年度　予算案

# 平成25(2013)年度　予算案

1　収入の部

単位:円

| 費　　目 | H25予算案 | 前年予算比 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 会費収入 | | | 416人x3000円 |
| 探鳥会収入 | | | (参加費)－(開催経費) |
| 寄付金・利息収入 | | | 利息 |
| タカ丸くん販売収入 | | | |
| 合　　計 | | | |

2　支出の部

単位:円

| 費　　目 | | H25予算案 | 前年予算比 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| **総　務** | 会員管理 | | | 郵送料　入会勧誘パンフ作成費 |
| | 光熱費 | | | 電気　水道　灯油 |
| | 通信費 | | | 切手購入 |
| | 電話料 | | | NTT　@nifty |
| | 旅費・交通費 | | | |
| | 消耗品・印刷費 | | | トイレットペーパー　蛍光灯 |
| | 総会費用 | | | 会場費　飲食費　講師料　他 |
| | 団体会費 | | | 密対連・中四国ブロックML |
| | 小　計 | | | |
| **研　究** | 研究通信費 | | | ガンカモ・シギチ調査通信費 |
| | 小　計 | | | |
| **事　業** | 探鳥会費用 | | | |
| | 保護活動 | | | |
| | 例会費 | | | 資料印刷費 |
| | 小　計 | | | |
| **編　集** | 森の新聞作成 | | | 1号、3～40,000円 |
| | 年報 | | | |
| | 文具費 | | | 発送封筒 |
| | 発送費 | | | 90円x470通x年5回・年報 |
| | 小　計 | | | |
| **図書館** | 図書購入 | | | |
| | 支部資料保存費 | | | 森の新聞BN製本費用　新設 |
| | 消耗品費 | | | |
| | 小　計 | | | |
| **予備費** | 小　計 | | | 新規設置項目 |
| 合　　計 | | | | |

a　■一般会計繰越金(基金への編入)　　0

b　■事務所家賃支払い(基金からの支払)

(a－b)　　一般基金の増減予算

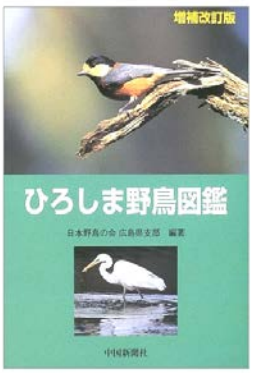
註　：「基金残高」は、原稿作成時には確定できないため掲載しません。総会時配布の資料に掲載します。

# 新春　特別寄稿

中崎

# ①「普通の鳥」に会いに行こう！

～フィールドを持つしあわせ～




私は10日に１度，フィールドへ鳥を見に行く。

きっかけは，わが支部が誇る「ひろしま野鳥図鑑」の発行。今から14 年前の 1998 年のことである。図鑑の編集には，私もささやかに加わった。出版された図鑑のページを感慨深くめくりながら，「これは『完成』ではなく『始まり』だな」と私は思った。なぜなら，いつでもどこにでもいそうな「普通の鳥」が，分布図と期間図から多数漏れていたのだ。これはいけない。「ヒヨドリのいない地域」「カワラヒワがいない時期」なんかがあったらカッコ悪い。なんとかしたい。

そこで，記録の薄い地域を探し出し，補充調査を行なうことにした。１ヶ月を「上・中・下旬」に分けて各期間に1回。3年間続けると108回。フツーにいる鳥は，だいたい記録できるだろう。こうして私の「フィールド調査」は始まった。

「調査」と言えば仰々しいが，「普通にいるべき鳥」が普通にいることが確認できればいいのだから，いたって気楽なものである。図鑑の分布図が空白ならば，スズメもキジバトも「地域初記録」だ（自分で勝手にそう決めているだけだが）。そのような目で見ると，トビやホオジロも新鮮に見える。どんな鳥も貴重な１種だ。

また，鳥がいなくてもめげることはない。「いた」という記録と同じくらい，「いない」という記録は将来的に貴重になるはずだ（と，私は思い込んでいる）。現在ヒヨドリは １ 年中見られるが，以前は冬鳥だった。そう言うためには，「昔は夏に**いなかった**」という記録が必要なのだ。

普通の鳥を記録する調査だが，フィールドに通い続ければ「フツーじゃない鳥」も見てしまう。ず～っとあこがれ続けてきたキバシリ，ノゴマ，コマドリ…。ヤマヒバリは2羽で足元まで近寄って来た。タヒバリの群に1羽だけムネアカタヒバリが混じっていた。夏に「アオシギが来るといいな」と思った水場では，冬になると思惑通りアオシギがやってきて感動した。

普通の鳥たちも，四季の移ろいの中で様々な表情を見せてくれる。アカショウビンは1地域で3箇所も観察できた（声だけだけど）。ヤマガラやカイツブリの巣立ち雛は，好奇心いっぱいで私に近づいてきた。全人類の代表として，私は緊張しながら鳥に観察された。

フィールドでは土地カンができ，鳥以外でも，楽しみが増える。整備されたトイレ，昼食が安くておいしい店，地元野菜の直売所，天然水を汲める場所，昼寝するところ，温泉。

フィールドを持つ楽しみは格別なものだ。多くの人に，この魅力を味わってもらいたい。できれば，記録の薄い地域で。

# ②「メッシュの穴」の見つけ方

～キャンペーンにしちゃおうかな？～

わが支部が誇る「ひろしま野鳥図鑑」，この最大の特長の一つが「分布図」である。図鑑には鳥の種類ごとに「分布図」がある（タカ類など一部を除く）。分布図では，国土地理院の地図をもとにして，広島県をおよそ100の地域に分割し，野鳥の生息場所と繁殖ランクを色分けで示してある。これを「メッシュ地図」と呼んでいる。

しかし実記録のあるものしかデータとして使っていないため，一般には普通種と呼ばれ県内のどこでも見られそうな鳥なのに，分布図では空白になっていることがある。さらに分布図の空白地域は多くの「普通種」に共通していることから，記録の空白地帯があると考えられる。

こういった空白地帯を，誰が呼んだか**「メッシュの穴」**という。メッシュの穴は，次のようにすると，容易に見つけることができるだろう。

1. 「一般種」「普通種」と思われる鳥の分布図を見て，**空白地帯**をいくつか抜き出す。
2. 同様に，他の「一般種」をいくつか見ていくと，**共通した空白地帯**が見えてくる。
3. 「これは」と思う**メッシュを絞り込み**，その地域で記録されている野鳥のリストを作る。

…ところで，私は，ある日思い立って「地域で見られる鳥の表」を作った。

図鑑の分布図ごとに，そこで記録された鳥を一覧表にしたのだ。意外な地域が「穴」になっていて面白い。ご希望があればお送りするので，参考にしていただき，多くの人に「メッシュの穴埋め」に参加していただきたいと思っている。ただし，一人で手作業で行ったので，数え間違いも多数あると思われる。ぜひご指摘いただきたい。

今後，こういった地域の記録をさらに積極的に収集し，メッシュの穴を埋めていく必要があると，私は考えている。今後の環境の変化に伴い，鳥相はきっと変化するからだ。

『トキやコウノトリは，「昔」はフツーの鳥だった』など野鳥誌でたびたび言及されているではないか。もしかしたら近い将来「ヤイロチョウって，昔は珍しかったんだねー」「トビって，昔はどこにでもいたんだねー」なんていう時がくるかもしれないのだ。そのために，現在の野鳥の基礎データを残すことは，今の我々にしかできないのだ。

フィールド調査は，**余禄**もあるし，楽しいですよ！

主な「メッシュの穴」

（中崎の主観による）

| 番号 | 地名 | 種数 |
|---|---|---|
| 5a | 比和 | 6 |
| 5b | 永田 | 8 |
| 5c | 櫃田 | 12 |
| 5d | 上布野 | 15 |
| 11b | 吉舎 | 13 |
| 12a | 福永 | 5 |
| 12b | 高蓋 | 4 |
| 12c | 稲草 | 27 |
| 17b | 下徳倉 | 27 |
| 18c | 本郷 | 7 |
| 19b | 神辺 | 21 |
| 21c | 川角 | 34 |
| 25d | 常石 | 18 |

＊まだまだあります。

大型スクーターでフィールドを駆け回る謎の美女バーダー中崎女史に、特別寄稿をお願いしました。鳥類調査の意義・方法とともに、その楽しさ・充実感を紹介いただきたいと願い、今後のシリーズ化を画策しています。光本

# 図書館だより

【購入本】

## 「写真ルポ－イマドキの野生生物－人間なんて怖くない」

宮崎学著　農文協発行　22×17cm　143頁

ｼｶ・ｸﾏ・ｲﾉｼｼ・ｻﾙ・ﾀｲﾜﾝﾘｽ・ﾁｮｳｾﾝｲﾀﾁ・ﾊｸﾋﾞｼﾝ・ｱｶﾐﾐｶﾞﾒ・ﾇｰﾄﾘｱ・ｶﾗｽｰー傍若になる一方の野生生物・外来動物の侵出。いま緊急に必要なのは、かっての日本人がもっていた動物とのつきあい方、互いに緊張関係をもって住み分けるかたちをもう一度作り直すこと。そのための“視線”を300余りの写真を通して提供している。

鳥類では、住宅難のﾌｸﾛｳ、山へ進出する水辺の鳥たち、ﾄﾗｸﾀｰに集まるｱﾏｻｷﾞ、明かりに馴れたｱｵｻｷﾞ・ｺﾞｲｻｷﾞ・ﾊｸｾｷﾚｲ・ﾑｸﾄﾞﾘ・ｶﾜｳ、ﾊﾔﾌﾞｻ、ﾐｻｺﾞなどが登場。

## 「鳥-優美と神秘、鳥類の多様な形態と習性」

ｺﾘﾝ・ﾀｯｼﾞ著　黒沢令子訳　ｼｰｴﾑｼｰ出版　四六判　492頁

奥が深い「鳥」の魅力、彼らは何を見て、何を求め、どのように暮らしているか？鳥を知ることは、自然の意味、自らを見つめ直すきっかけを与えてくれる。

第Ⅰ部　一味違う生き方、第Ⅱ部　登場人物、第Ⅲ部　鳥の暮らし、第Ⅳ部　鳥と私たち。

## 「ﾈｵぽけっと-鳥-図鑑」

柚木修・執筆　水谷高英・標本画　小学館・発行　新書版191頁

最新の分類・分布による。日本で見られる鳥（野生の鳥、日本にすみついた外国産の鳥、家きん・ﾍﾟｯﾄ）約400種を分類順に、世界で見られる鳥・約80種を地域別に、計480種をさまざまな観点から紹介。小型でﾌｨｰﾙﾄﾞ持参に最適、内容も濃厚です。

## 「鳥の原寸大足型・足跡ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ318種」

小宮輝之・杉田平三・著　文一総合出版発行　新書版　144頁

ﾌｨｰﾙﾄﾞで見つけた足跡の主を探すため、特徴を解説。足の形から見えてくる鳥の生態や足跡を見つけるコツなど。幻の鳥といわれるﾐﾕﾋﾞｹﾞﾗや野に放鳥されたトキの足型も収録。

**3638冊の「野鳥本」があなたをお待ちしています。**
**ぜひ一度、「野鳥図書館」に足をお運びください！**

# 探鳥会のご案内

◇探鳥会には、会員・非会員の別なく参加いただけます。
◇参加の事前申し込みは不要です。案内に記載された「集合場所」にお集まりください。
◇雨天の場合は中止です。◇参加費は 200 円です。(中学生以下、無料)
◇小学生以下の参加は、保護者同伴でお願いします。
◇自然観察では「やさしいきもち」を励行し、自然へのローインパクトを心がけましょう 。

◆記載内容
①集合時間
②集合場所
③解散予定
④コース内容
⑤観察可能種
⑥その他
⑦担当者 (TEL)

## 厳冬期のフィールドは野鳥天国！

**□あんまり動かないカモの仲間は、初心者に最高の観察対象！**
**□山や水辺、都市公園も、この時期は素晴らしい「野鳥ミュージアム」！**
**一緒に 野鳥観察 を楽しみましょう！**

### ● 野鳥たちに新年のご挨拶

No. 1845 太田川探鳥会　　１／６（日）

新年最初の探鳥会です。新年会気分で太田川の川沿いを歩き、身近な野鳥たちを観察しましょう。身近な場所での基本的な野鳥観察は初心者に最適の探鳥会です。　　<豚汁は実施しません>
（広島市東区）

①9:00 ②アストラム不動院駅前
③11:00 ④不動院駅下の河原～大芝水門～白島駅 ⑤カモメ類・カモ類・ヒバリ・ジョウビタキ・カワセミなど
⑥スコープをお持ちの方はご持参ください。
⑦日比野

### ● 総会前の鳥見はいかが？

No. 1846 広島城探鳥会　　１／１３（日）

ツグミが飛び交い、シメやアオバトが潜む広島城址。お堀では足元カモ類が観察でき、しっかり探せば美しいカワセミも見つけられるかもしれません。ぜひ初心者の方に参加していただきたい探鳥会です。
会員の方は、このあと 13:00 から「総会」があります。
（広島市中区）

①9:00 ②護国神社前の売店
③11:00④南側のお堀、時計回りに天守閣を回り込んで、公園内を散策。
⑤キンクロハジロ・ホシハジロ・ツグミ・シロハラ・メジロ・シジュウカラなど
⑥護国神社の駐車場は利用できません。近隣の有料駐車場をご利用ください。
⑦高橋

## ● 安西さんと探鳥会

No. 1847 八幡川探鳥会　　１／１４（月祝）

今年も八幡川は毎月開催。第一回目は「P■」でご案内のように安西さんと一緒に歩きます。
今年もウミアイサの求愛ディスプレイが観られるでしょうか。埋立地の荒地には変な猛禽がいないでしょうか？しっかり歩き、しっかり探す探鳥会です。（広島市佐伯区）

①9:30　②みずとりの浜公園東側
③12:30　④集合地で安西さんのお話をうかがって、河口から人工干潟・埋立地を観察（約3km）
⑤カモ類・カモメ類・サギ類・猛禽類など約40種。⑥吹きっさらしのコースですので防寒にご注意。トイレは集合地のみ。
⑦日比野

## ● BW 初級講座第一回

No. 1848　黒瀬川探鳥会　　１／２０（日）

バードウオッチング入門者に初級講座を開講します。前半は画像を使って野鳥解説。後半は黒瀬川の川沿いに歩き、実地でのレクチャー。基本30種をしっかりマスターしていただく予定です。是非この機会にご参加ください。（呉市郷原）

①9:00　②呉市郷原公民館③12:00
④座学の後に黒瀬川のフィールドへ。
⑤スズメ・ハシボソカラス・マガモ・コガモ、セキレイ類など
⑥ひろしま自然の会との共催です
⑦前西

## ● 広大な干拓地で猛禽三昧

No. 1849 笠岡湾干拓地探鳥会　１／２７（日）

チュウヒ類・チョウゲンボウ・ノスリ・コミミズクなど、全国的に有名な猛禽類のメッカです。バイパスや道の駅の建設で環境は変わりつつありますが、きっと素晴らしい出会いが待っていることでしょう。（岡山県笠岡市）

①9:00 ②水と緑のふれあい広場
③12:00　④車で干拓地内を巡り、状況に応じて適宜解散。⑤猛禽類・カモ類・ミヤマガラス・ヒバリ・タゲリ・セキレイ類など
⑥弁当・飲料持参
⑦津田

## ● 世界遺産に初詣

No. 1850 宮島探鳥会　　２／２（土）

夏鳥を楽しめる宮島なら、当然冬鳥もしっかり楽しめます。観光客の雑踏を外れて、静かな宮島の野鳥を探しましょう。（廿日市市）

①9:00　②宮島側船着き場③12:00
④宮島内を徒歩で探鳥しますが、コースは未定です。
⑤ルリビタキ・シロハラなど冬の小鳥
⑥防寒対策を万全に。
⑦高橋

## ● 山の小鳥とカモ類の観察

No. 1851　本庄水源地探鳥会　　２／３（日）

団地の中にある、林に囲まれた静かな水源地は、水鳥たちの越冬に貴重な環境です。水面の美しいカモ類や、観察路の左右の林にうごめく小鳥達の姿を、ゆっくりのんびり観察しましょう。（呉市）

①9:00 ②水源地の管理事務所前
③12:00 ④徒歩2km程度⑤カワウ・カモ類・セグロセキレイ・ヒヨドリなど。名物だったヤマセミ・オシドリは期待薄。カモ類も非常に警戒心が強く、近くでは観察できません。⑥水泳禁止。
⑦光本

## ● 河口の冬鳥ウオッチング　パート１

No. 1852　松永湾探鳥会　　２／１０（日）

松永湾・藤井川・本郷川河口に広がる水面に、冬の水鳥達を探しましょう。ヨシガモの美しい羽根は伸びているでしょうか。干潟が大好きなズグロカモメにも会えるかも。初心者の方、大歓迎です。（福山市）

①9:00 ②「ゆめタウン松永」南の松永浄化センター南側。③12:00
④集合場所で干潟を観察し、車で藤井川河口に移動後、徒歩で観察。
⑤カモメ類・サギ類・カモ類など
⑥JR 利用の方は担当者に電話してください。送迎します。
⑦渡辺

## ●八幡川の上流も楽しそう

No. 1853　魚切ダム探鳥会　　２／１６（土）

新企画。八幡川上流の「魚切ダム」周辺で冬の小鳥類を探しましょう。JR 五日市駅南口から 9:00 発の湯来・杉並台団地線の広電バスに乗車し、「魚切ダム」で降りてください。（広島市佐伯区）

①9:40 ②魚切ダム入り口広場
③12:00④集合地から上流に約2km歩きます。（上流で解散します）
⑤カワガラス・冬の小鳥類
⑥防寒対策を。駐車場なし。集合地点と解散場所は違う場所です、
⑦高橋）

## ●河口の冬鳥ウオッチング　パート２

No. 1854　八幡川探鳥会　　２／１７（日）

1 月と何か変化はあるのでしょうか？毎月開催の八幡川探鳥会。今年は全ての季節の八幡川をのぞいてみませんか？　（広島市佐伯区）

No. 1847 同様

⑦日比野

## ● BW 初級講座　第二回

No. 1855　黒瀬川探鳥会　　２／１７（日）

バードウオッチング初級講座の第二回。第一回をふまえて、同様に展開します。（呉市郷原）

No. 1848 同様

⑦前西

**◆記載内容**
①集合時間
②集合場所
③解散予定
④コース内容
⑤観察可能種
⑥その他
⑦担当者
（TEL）

# 野鳥情報

| 受付期間: | Ⅰ, Ⅱ | 2012/10/7 ～ 2012/12/1 | | |
|---|---|---|---|---|
| | Ⅲ | 2012/10/13 ～ 2012/12/2 | | |
| 報告者数: | 8 名 | 種数: 61 種 | 件数: 27 件 | |

※番外 0 件を除く。

## 【広島・呉】 Ⅰ: 8 件 , Ⅱ: 0 件 , Ⅲ: 11 件

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| マヒワ | 100 | 10/7 | 廿日市市 | 直径4-6mm球形空-青色の果実をつけたノブドウの下から100のマヒワの群れが飛び立った |
| アトリ | 45 | 10/7 | 廿日市市 | 葦原の中の一番大きな木に止まる |
| シロハラ | ♂1♀1 | 10/24 | 中区 | メジロ1羽とともに10m圏内に3羽が落鳥。いずれもまだ生暖かく、落鳥直後と思われた。 |
| ツルシギ | 1 | 10/25 | 佐伯区 | 干潟で採餌 |
| | 1 | 10/30 | 熊野町 | 枯松に10分くらい止まって西へ飛んだ |
| キクイタダキ | 30 | 11/3 | 廿日市市 | 盛んに採餌 |
| クロジ | ♂2♀2 | 11/8 | 熊野町 | 林道で採餌していたが小枝に飛び上がる |
| | ♂1 | 11/8 | 西区 | - |
| ツグミ | 20 | 11/11 | 佐伯区 | - |

## 【福山・尾三】 Ⅰ: 0 件 , Ⅱ: 0 件 , Ⅲ: 6 件

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| シメ | 20 | 10/31 | 尾道市 | 群れで飛来し、アキニレの果実を採食 |
| クロハラアジサシ | 2 | 11/11 | 福山市 | 成鳥と幼鳥各1羽。河口でダイビングを繰り返す |
| セグロセキレイ | 1 | 11/13 | 世羅町 | 白化(部分白化)個体。他のセグロセキレイ1羽と耕地で採餌 |
| ウソ | ♂1♀2 | 11/18 | 尾道市 因島 | 今季初認。海岸に近い林内でヒサカキの果実を採食 |
| カヤクグリ | 2 | 11/19 | 神石高原町 | 渓流沿いの朽ちた倒木上にいる2羽を発見 |

## 【東広島・竹原】 Ⅰ: 0 件 , Ⅱ: 0 件 , Ⅲ: 0 件

## 【芸北】 Ⅰ: 1 件 , Ⅱ: 0 件 , Ⅲ: 1 件

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| サンショウクイ | 4 | 8/31 | 北広島町 | 秋の渡りの時期に芸北で目視されることは初めて |
| ヒレンジャク | 1 | 11/17 | 北広島町 | 自然館主催の野鳥観察会にて観察。キレンジャクの群れに混じる。 |

## 【備北】 Ⅰ: 0 件 , Ⅱ: 0 件 , Ⅲ: 0 件

◆ここに掲載されたものは野鳥情報カードからの抜粋です。無断転載等は固くお断りいたします。
◆掲載されたもの全てが必ずしもそのまま公式記録になるわけではありません。ご了承ください。
◆野鳥情報カードⅠ・Ⅱは事務所へ郵送、野鳥情報カードⅢは BCL06644@nifty.com へ
メール添付してお送りください。
◆新市町村名が分からない場合は、旧名称で記載してください。

# 連 絡 会 報 告

## １１月連絡会

連絡会を予定した 10 日に出席できるメンバーが限られたため、連絡会は開催されなかった。

## １２月連絡会

日時　12 月 1 日（土）18:30～21:00
出席　福本、光本、井町、中崎、光本、高橋、大西、今橋、堀江、日比野
　　欠席連絡（倉岡）

１．H25 年支部総会について（光本）
① 日時：1 月 13 日（日）12:00 から 18:00 会場の三篠公民館研修室を予約した。
② 総会議事のあと、本部安西理事の講演と近くの公園でﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸを予定。内容は会員向け探鳥会の実践的な運営法の指導を予定。
③ 当日 9 時から 11 時で広島城探鳥会を開催する。（担当：高橋）
④ 総会に向け役割担当と議事進行・費用（講師・総会）の確認をした。
　議事進行：13 時から 1 時間を予定
　講師関連（謝礼＋交通費・宿泊代を本部総務へ支払う）
⑤ 新年度支部役員（変更分）
　退任：松崎会計監査、山室幹事
　新任：今橋新会計監査
　　幹事　中崎さん（ﾍﾙﾊﾟｰから）
　　ﾍﾙﾊﾟｰ　大西さん
⑥ H25 年度予算関連
　収入 450 名会員想定
　支出　原案に次の修正をした。
　　予備費設定、会員管理入会ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ作成、支部報製本代など

２．安西講師による八幡川探鳥会
総会翌日 1 月 14 日（月・祝）9:30～12:30
みずとりの浜公園集合
多数の参加者を見込み盛り上げ、併せ八幡川河口埋立地への関心を深める探鳥会とする。
　事前に、地元公民館、マスコミへ会員のツテを生かして多くの参加者を集められるよう広報する。
　広報用資料は、ホームページからダウンロードして利用できるようにする。

３．支部スケジュール関連（光本）
①連絡会　今後、毎月第 1 土曜日 18 時 30 分からとする。ただし、5 月は連休と重なるため第 2 土曜日とする。
②森の新聞の発送作業日は日曜日昼にしているが、多数が参加できる日に調整する。
③事務所・探鳥会調整
　事務所当番、探鳥会（1,2 月）調整
　今後毎月第 3 日曜日の黒瀬川探鳥会を広島自然の会と協賛する「ﾊﾞｰﾄﾞｳｫｯﾁﾝｸﾞ入門」探鳥会として開催する。黒瀬川探鳥会の参加費は広島自然の会に合わせ無料とする。

４．森の新聞 184 号（光本）
12 月 10 日原稿締切。完成原稿で提出。
16 頁予定、記事項目の調整をした。

５．定例探鳥会について（光本）
実現の可否検討。（継続）
実施出来るとしても 4 月以降となる。候補地は広島城等市内の探鳥地。

６．探鳥会保険について
本部加入保険は、主催者担当者、自家用車利用中、宿泊探鳥会、賠償責任がカバーされない。このため支部でこれらを担保できる保険に加入する必要があり情報収集をする。

７．八幡川野鳥園関連（福本）
市民協働野鳥調査について県から説明をうける。12 月 3 日午前、広島県庁にて。

８．JAF（日本自動車連盟）主催自然体験ｲﾍﾞﾝﾄ
野鳥観察 IN 縮景園
12 月 15 日（日）9:00 から

９．大根島、斐伊川河口等マイクロバス探鳥会
21 名参加。12 月 22 日から予定通り実施。
本部保険適用外のため別途対応予定。

**次月スケジュール**
**1 月 5 日（土）午後　会計監査、**
**18 時 30 分から連絡会**

FRESH BIRDER　新しい仲間　　2012.12.1 現在　会員数 542（家族会員 126）

小泉　さん（府中町）　　松木　さん（広島市中区）

★新聞が届かない場合は、早めにご連絡下さい。
★住所変更は支部・本部両方にご連絡下さい。（支部ですませたい方は「本部へ連絡を」と注記を）
★継続会費納入が４か月滞ると、会報の発送が止まります。

## GATHERING CALL ～ 編集後記

● 2013 年の出発は蔵書･DVD3638 件,雑誌類 11 種類 50 支部報に加え、永久保存版の森の便りと森の新聞の上製本に 1981 年からの歴史の重みと責任を感じています。（図書館部）
● 落鳥ロードで、今度はアオバトの羽を拾った。やはりかく乱する犯人がいるのかも。（酒井）
●「私的フィールド調査」, 現在は東広島市「田万里市」を攻めています。「12月になってケリが消えたぁ!」などと叫びながら。（中崎）
●厳冬の中はつらつと行動するカモをみて、いつもかくありたいと思う（日比野）
●会員が激減している。先月集計ではナント 12 人が退会。年間集計だと 24 名の減少だ。どうすればいいんだろう･･･と思いながらも、何にも出来ずに手をこまねいている。それでも、今月は 2 名の「新しい仲間」。熱烈大歓迎です。探鳥会でお会いしましょう。（光本）
●うーん、深刻ですね（;_;） ともかく活動の活発化と露出化しかないですね。広報も活発化しなければ（福本）

▽▽　事務所と野鳥図書館　▽▽
開館時間　　土曜 ・ 日曜
１４時～１８時

＊右記の担当は替わることがあります。また、当番の急な事情で開館できないこともありますので、できれば電話でお確かめ下さい。
＊電話での直接応対は開館時間内しかできません。留守電･FAX はありますのでご利用下さい。

＊次回「森の新聞」の作業予定は
**2 月 10 日（日）原稿締切日**
**2 月 24 日（日）発送作業**
担当：光本　0-4694-8632

### 事務所当番

（ 1月 ）

| | |
|---|---|
| 5(土)　倉岡 | 6(日)日比野 |
| 12(土)　高橋 | 13(日)休館日 |
| 19(土)　大西 | 20(日)図書館部 |
| 26(土)　才峠 | 27(日)井町 |

（ 2月 ）

| | |
|---|---|
| 2(土)　倉岡 | 3(日)大西 |
| 9(土)　才峠 | 10(日)休館日 |
| 16(土)図書館部 | 17(日)日比野 |
| 23(土)休館日 | 24(日)光本 |


日本野鳥の会広島県支部　＆　野鳥図書館
〒733－0011　広島市西区横川町３丁目９－３ 小田ﾋﾞﾙ 1F
TEL/FAX　０８２－２３３－７３０４
http://homepage3.nifty.com/wbsj_hiroshima/index.html